

# InfoCage

安心・安全なセキュリティ環境の実現には、3つの側面からの対策が重要です

いま、セキュリティリスクはますます多様化しています。

サーバやPC、ネットワークのセキュリティ強化やウィルス対策、ファイルの暗号化など、これまでのようなプラットフォーム領域の対応だけでは、重要な情報資産を守ることが難しくなってきています。

また、クラウド・コンピューティング時代を迎え、企業にとってのセキュリティ対策が、これまで以上に大きな課題となっています。こらからのセキュリティ対策に不可欠なのは、「セキュリティリスクを見える化する」「業務システムを守る」「プラットフォームを守る」こと。

この3つの側面からの対策が、より安心・安全なセキュリティ環境を実現します。

ここでは、InfoCage ファイル暗号をご紹介します。

## InfoCage ファイル暗号

InfoCage ファイル暗号は、重要データを含んだファイルを簡単に暗号化し、情報漏えいを防ぐソフトウェアです。

システム名 :	ファイル暗号化ソフト (InfoCage ファイル暗号)	クライアント接続台数 : 20 台
---------	---------------------------------	-------------------

**ポイント :**

- 暗号鍵をグループで共有することにより機密データを共有可能
- 任意のフォルダを暗号化設定することにより、ファイルの自動暗号化可能
- リムーバブルメディアにファイルを出力する場合、自動暗号化可能
- 自己復号型暗号化ファイル作成機能により、ソフトウェア未インストールマシンでもパスワードによる復号が可能

**部門内での運用例**

社内部門では 2 種類の鍵を作成して運用  
管理職鍵  
共通鍵

従来からのファイルサーバでの  
アクセス権限に対応

**推奨ハードウェア**

Express5800/100 シリーズ

必要メモリ : 32MB 以上  
推奨空きディスク容量 : 100MB 以上

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準サポート料金単価 (円)	月額標準サポート料金合価 (円)
UL1232-401	InfoCage ファイル暗号 Ver2.1 基本セット (20 クライアント)	1	160,000	160,000	2,000	2,000
合計価格			160,000		2,000	

<b>見積時の注意事項</b>
・基本セットは、メディアキット、20 クライアントライセンスが付与されています。
追加用ライセンスとして 10・100・1000・2000 を用意しております。